

お箸のゲームで楽しみながら機能回復・認知症予防 「箸タイム」新発売

コミー株式会社 (埼玉県川口市 代表取締役 小宮山 栄 tel 048-250-5311) は、デイサービスや福祉施設等でのレクリエーションに役立つ箸を使ったゲーム「箸タイム」を発売する。

「箸タイム」は、箸を使って殻付きピーナッツの移動個数を競う「箸ピー」と、5種類の箸使いで5つのリングの移動数を競う「箸リン（※アメリカで特許取得済）」の2つのゲームがセットになったもの。介護施設や高齢者福祉施設でのレクリエーションとして楽しみながら認知症予防と指先の機能回復訓練に取り組んでもらうことを目的としている。食事介助を必要としていた人が一人で食事ができるようになった例もある。

社会福祉法人や高齢者の健康増進を目的とした施設で行うレクリエーションでの試遊後、作業療法士や理学療法士からも絶賛された。また、試遊中の様子がNHK「ひるまえはっと（※'19年10月3日放送分）」にも取り上げられ多くの反響があった。

構想・開発15年余、満を持して発売に踏み切ることになった。

■箸タイムにはさまざまな効果が期待できる

- ・緊張感と達成感が味わえる…集中することで緊張感、毎日記録をつけることで達成感を味わえる。
- ・指先が器用になり、脳が活性化！？…利き手以外の手も訓練でき、普段使わない脳の刺激になる。
- ・友達の輪が広がる…いつでもどこでも誰とでも出来るゲームなので、仲間が増え競い合うことでコミュニケーションツールになる。

商品名（品番）：箸タイム（HA001）

発 売 日 ： 2020 年 3 月

発 売 価 格 ： 3,500 円（税別）

●写真資料



①箸タイム商品写真



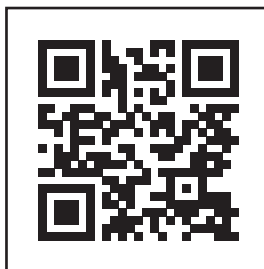
②箸ピーゲームを楽しむ女性



③箸リングゲームを楽しむ男性

●ゲームの面白さがよく分かるプロモーションビデオ

- ・視聴時間：約3分
- ・音が出ます。音量にご注意ください。



(<https://youtu.be/jguhQeaX6vc>)